

## ウクライナ情勢を巡るプラットフォーム等の対応状況について

2022.5.12

みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社  
デジタルコンサルティング部



# 1. 調査概要

## □ 調査方法

- 「Code of Practice on Disinformation」の署名者は、COVID-19およびワクチンの偽情報への取組みに関する報告書を欧州委員会に定期的に提出し、欧州委員会が結果を公開している（※1）。最新の1月及び2月の取組状況（2022年3月31日公表）には、新たにウクライナ情勢を巡るプラットフォームの取組みに言及しているものがあり、確認した。
- 並行して、プラットフォームが2022年2月から4月上旬に公表した偽・誤情報を中心としたニュースリリースについても確認した。
- 参考として、FIJについても確認した。

## □ 結果概要

- コンテンツ削除（関係機関を含む）、ロシア国営メディアの発信するコンテンツへのラベル付け、ウクライナとロシアの広告停止、検索や推奨機能のふるまい変更、ロシア語やウクライナ語を母国語とするスピーカーを含むオペレーションセンターの設置といった運営体制の強化など、様々な取組みが確認できた。
- 付録に、プラットフォーム毎の代表的な取組みをまとめた。

図表 プラットフォーマーの取組み概要

取組み	Alphabet	Meta	Microsoft	TikTok	Twitter	LINE	Yahoo! JAPAN
コンテンツ削除・制限	○	○	○	○	○	—	—
アカウント削除・停止	○	○	—	○	○	—	—
コンテンツへのラベル付け	—	○	—	○	○	—	—
広告停止	○	○	○	—	○	—	—
機能変更	○	○	○	—	○	—	—
運営体制強化	—	○	—	—	—	—	—
信頼できる情報の表示	○	○	—	—	○	○	○
その他（※2）	○	○	○	—	○	○	○

※1 Reports on January and February actions  
<https://digital-strategy.ec.europa.eu/en/library/reports-january-and-february-actions>

※2 アプリの削除等の特徴的な取組みを抽出。詳細は次ページ以降ご参照。

各種情報をもとに、みずほサーチ&テクノロジーにて作成

○：2022年4月の弊社調査にて、取組みが確認できるもの

—：2022年4月の弊社調査にて、取組みが確認できていないもの

# 1. 調査概要

## 参考：FIJ（ファクトチェック・イニシアティブ）の取組み

FIJでは、ファクトチェック・ガイドラインに基づき各メディアが検証したウクライナ関連のファクトチェック結果をリストアップしている。  
また、誤情報関連ニュースのリンク集も掲載している。

図表 ファクトチェック結果のリスト

FactCheck Navi

TOP > タグ: ウクライナ

## ウクライナ関連のファクトチェック

ウクライナ危機に関連した情報・書籍のファクトチェック結果を一覧できます。誤情報関連ニュース・リンク集はこちらです。 (このナビの使い方)

- > [ukrainefacts.org #UkraineFacts](https://ukrainefacts.org) (IFCNに加盟するメディア・団体によるウクライナ関連のファクトチェック結果)
- > [Googleファクトチェック・エクスプローラ](#) (各国の主要メディア・ファクトチェック団体による検証結果)

(注) 以下で紹介するファクトチェックは、各メディアがファクトチェック・ガイドラインを踏まえ、FIJから独立した立場で検証したものです。FIJは個別の記事の作成・発表には関与していません。各メディアのファクトチェック特集ページは、こちらからアクセスできます。

血のりを使って  
怪我のような  
特殊メイクをする  
ウクライナの人々

ミスリード

図表 誤情報関連ニュースのリンク

FactCheck Navi

TOP > カテゴリ: ウクライナ

## 誤情報関連ニュースのカテゴリ: ウクライナ

ロシアが被害訴える「偽情報」、攻撃を正当化か...米は「自作自演のテロ攻撃」を警戒【読売新聞】

2022.4.15

ロシア アメリカ ウクライナ 裁判・紛争

情報戦停戦、ロシア、大衆利益か「鉄のカーテン」が災い、政権中枢に情報屋がない皮肉 F S B大衆議のプーチン氏は「ネット使わないとも」警告【zakzak】

2022.4.15

ロシア ウクライナ

公安調査庁「誤情報が拡散」ウクライナ・アゾフ連隊めぐる記述を削除、ロシア側は反発【BuzzFeed Japan】

2022.4.15

ロシア ウクライナ 公安調査庁

ウクライナ支援装う不審メール“100万件以上確認”【NHK NEWS WEB】

2022.4.15

偽サイト 注意喚起 ウクライナ

「人狼も“兵器”になり得る」第6の戦場“制鉄権”とは？ フェイクニュース蔓延に専門家が発警【ABEMA TV】

(出典)

[https://navi.fij.info/factcheck\\_navi\\_tag/ukraine/](https://navi.fij.info/factcheck_navi_tag/ukraine/)

[https://navi.fij.info/redirect\\_links\\_category/ukraine/](https://navi.fij.info/redirect_links_category/ukraine/)

## 付録. プラットフォーム毎の対応状況

### ① Alphabet (Google, YouTube)

コンテンツ削除・制限	<ul style="list-style-type: none"><li>RTとSputnikに接続するYouTubeチャンネルを、欧州全域でブロック。</li><li>ポリシーに違反したとして、YouTubeの数百のチャンネルと数千の動画を削除。「News Front」と連携するチャンネルを削除。</li></ul>
アカウント削除・停止	<ul style="list-style-type: none"><li>ベラルーシ、モルドバ、ウクライナに関連する協調的影響活動に関連するものとして、Bloggerアカウント、AdSenseアカウントの停止、Google NewsとDiscoverに表示する資格から6ドメインをブロック。</li></ul>
ラベル付け	—
広告停止	<ul style="list-style-type: none"><li>Googleのプラットフォーム全体において、ロシア国営メディアの収益化を停止。</li><li>ロシアに拠点を置く広告主を対象としたGoogle上での広告、ロシアのYouTube視聴者向けの収益化機能等を停止。</li></ul>
機能変更	<ul style="list-style-type: none"><li>EUにおける検索結果からRTとSputnikを削除。</li></ul>
運営体制強化	—
信頼できる情報の表示	<ul style="list-style-type: none"><li>権威あるニュースソースからの情報を優先的に表示。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>ウクライナの数百人の高リスクユーザーのGoogleアカウントの保護を強化。</li><li>RTとSputnik以外のロシアの国営メディアによるアプリをGoogle Playから削除。</li><li>ロシアに拠点を置く広告主を対象としたクラウドの新規登録、サービスの決済機能の停止。</li></ul>

上記取組みの公表日は、2022年2月28日以降

(出典)

<https://digital-strategy.ec.europa.eu/en/library/reports-january-and-february-actions>

<https://www.thinkwithgoogle.com/collections/how-google-is-supporting-ukraine/>

[https://twitter.com/YouTubeInsider/status/1502335119914381314?s=20&t=j\\_NJ6tVDMG4MQOPjRSxelA](https://twitter.com/YouTubeInsider/status/1502335119914381314?s=20&t=j_NJ6tVDMG4MQOPjRSxelA)

<https://blog.google/threat-analysis-group/tag-bulletin-q1-2022/>

<https://blog.google/inside-google/company-announcements/helping-ukraine/>

## 付録. プラットフォーム毎の対応状況

### ② Meta (Facebook, Instagram)

コンテンツ削除・制限	<ul style="list-style-type: none"><li>EU全域でRTとSputnikへのアクセスを制限。</li></ul>
アカウント削除・停止	<ul style="list-style-type: none"><li>FacebookとInstagramの特定のアカウント、ページ、グループが関連する情報操作活動を停止。</li></ul>
ラベル付け	<ul style="list-style-type: none"><li>Facebookにおいて、ファクトチェッカーが虚偽と評価したコンテンツにラベルを適用。</li><li>FacebookとInstagramにおいて、国家統制メディアからの広告や投稿にラベルを適用。</li><li>Instagramにおいて、ロシア統制メディアのウェブサイトを目指すリンクステッカーを含むストーリーが、ロシア統制メディアのウェブサイトにつながっていることを知らせるラベルを適用。</li></ul>
広告停止	<ul style="list-style-type: none"><li>ロシア国内の利用者をターゲットにした広告を停止。</li><li>ロシア国営メディアからの広告を停止し、アカウントを廃止。</li></ul>
機能変更	<ul style="list-style-type: none"><li>Facebookでロシア統制メディアへのリンクを含む投稿を降格。</li><li>Instagramでロシア統制メディアのウェブサイトを目指すリンクステッカーを含むストーリーは、ストーリーレイの下位に配置。</li></ul>
運営体制強化	<ul style="list-style-type: none"><li>ロシア語やウクライナ語のネイティブスピーカーを含む社内専門家によるオペレーションセンターを設置し、監視。</li></ul>
信頼できる情報の表示	<ul style="list-style-type: none"><li>ウクライナ人やその地域の人々が地元の国連機関や赤十字社から信頼できる情報を見つけるためのコミュニティヘルプを整備。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>ウクライナとロシアに拠点を置くプライベートアカウントについて、フォロワー、誰をフォローしているか、お互いにフォローしている人々に関する情報を非表示。</li><li>ウクライナのファクトチェックパートナーへの財政支援。</li></ul>

上記取組みの公表日は、2022年2月26日以降

(出典)

<https://about.fb.com/news/2022/02/metax-ongoing-efforts-regarding-russias-invasion-of-ukraine/>

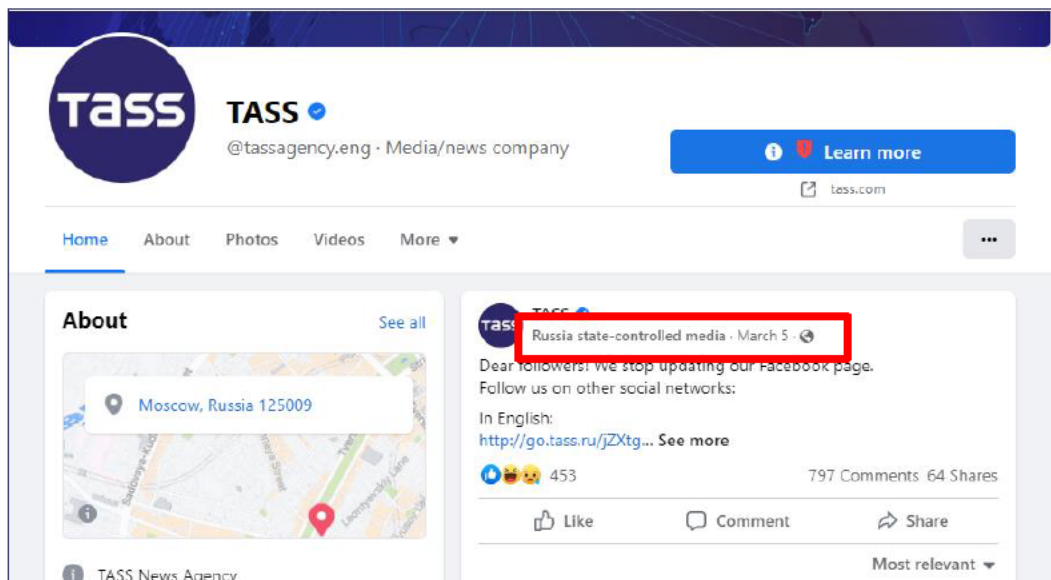
<https://about.fb.com/news/2022/02/security-updates-ukraine/>

<https://www.facebook.com/tassagency.eng/>

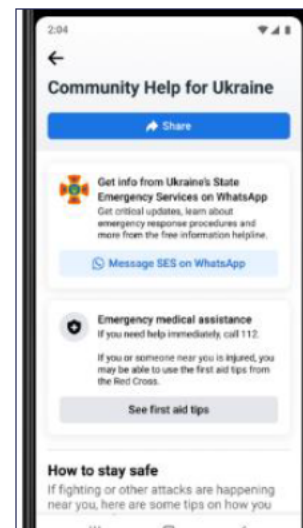


## ② Meta (Facebook, Instagram)

図表 ラベルの例



図表 信頼できる情報の例



図表 ラベルの例



図表 ラベルの例



## 付録. プラットフォーム毎の対応状況

### ③ Microsoft (MSN.com, Microsoft Start, Bing)

コンテンツ削除・制限	<ul style="list-style-type: none"><li>MSN.com, Microsoft Startにおいて、RTとSputnikのコンテンツを非表示。</li></ul>
アカウント削除・停止	—
ラベル付け	—
広告停止	<ul style="list-style-type: none"><li>Microsoftのアドネットワークにおいて、RTとSputnik の広告を禁止。</li></ul>
機能変更	<ul style="list-style-type: none"><li>Bingにおいて、RTとSputnikサイトの検索結果のランクを降格。</li></ul>
運営体制強化	—
信頼できる情報の表示	—
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>Windowsアプリストアから、RTのニュースアプリを削除。</li></ul>

上記取組みの公表日は、2022年2月28日以降

(出典)

<https://blogs.microsoft.com/on-the-issues/2022/04/07/cyberattacks-ukraine-strontium-russia/>

<https://blogs.microsoft.com/on-the-issues/2022/02/28/ukraine-russia-digital-war-cyberattacks/>

## 付録. プラットフォーム毎の対応状況

### ④ TikTok

コンテンツ削除・制限	<ul style="list-style-type: none"><li>ウクライナ戦争に焦点を当てたチームにより、40,000本以上のビデオを削除。</li></ul>
アカウント削除・停止	<ul style="list-style-type: none"><li>ロシアにおいて、300,000件以上、ウクライナにおいて、40,000件以上の偽アカウントを削除。（※）</li></ul>
ラベル付け	<ul style="list-style-type: none"><li>49件のロシア統制メディアアカウントのコンテンツにラベルを適用。</li><li>5,600本のビデオに、ファクトチェックパートナーによる確認ができないことを知らせるラベルを追加。（※）</li></ul>
広告停止	—
機能変更	—
運営体制強化	—
信頼できる情報の表示	—
その他	—

上記取組みの公表日は、2022年3月5日以降。後発サービスであり、取組みが遅れているとの指摘あり。

<https://www.nytimes.com/2022/03/05/technology/tiktok-ukraine-misinformation.html>

<https://edition.cnn.com/2022/03/15/tech/ukraine-russia-misinformation-challenges/index.html>

※ ウクライナ侵攻に直接関連するものについての件数は確認できない

(出典)

<https://newsroom.tiktok.com/en-us/bringing-more-context-to-content-on-tiktok>



## 付録. プラットフォーム毎の対応状況

### ⑤ Twitter

コンテンツ削除・制限	<ul style="list-style-type: none"><li>ポリシーに基づき、50,000件以上のコンテンツに対してラベル付けや削除。(※)</li></ul>
アカウント削除・停止	<ul style="list-style-type: none"><li>ウクライナ侵攻以降に、100,000以上のアカウントを削除。(※)</li></ul>
ラベル付け	<ul style="list-style-type: none"><li>ポリシーに基づき、50,000件以上のコンテンツに対してラベル付けや削除。(※)</li><li>ロシアと関連する団体、ベラルーシの国営メディア、ウクライナの国営メディアのアカウントにラベルを適用。</li><li>ロシア政府関係メディアのウェブサイトへのリンクを共有するツイートにラベルを適用。</li></ul>
広告停止	<ul style="list-style-type: none"><li>ウクライナとロシアの広告を停止。</li></ul>
機能変更	<ul style="list-style-type: none"><li>ウクライナとロシアにおいて、ホームタイムラインでフォローされていない人からのツイートのおすすめを一部停止。</li></ul>
運営体制強化	—
信頼できる情報の表示	<ul style="list-style-type: none"><li>信頼できるニュースソースを集めたTwitterリストや関連するキュレーションに基づきTwitterモーメントを整備。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>英語、ウクライナ語、ロシア語でアカウントのセキュリティに関するリソースを公開。</li></ul>

上記取組みの公表日は、2022年2月26日以降

※ ウクライナ侵攻後に、同社のポリシーに違反するものとして対応したものの、ウクライナ侵攻に直接関連するものについて件数は確認できない

(出典)

<https://digital-strategy.ec.europa.eu/en/library/reports-january-and-february-actions>

<https://twitter.com/TwitterSafety/status/1497353976588689411>

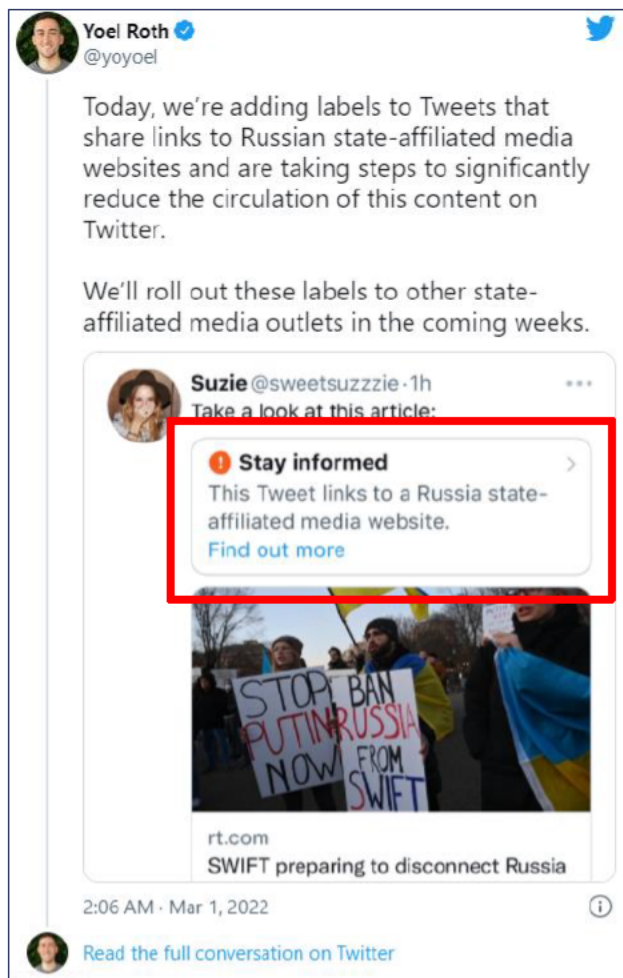
[https://blog.twitter.com/en\\_us/topics/company/2022/our-ongoing-approach-to-the-war-in-ukraine](https://blog.twitter.com/en_us/topics/company/2022/our-ongoing-approach-to-the-war-in-ukraine)

<https://twitter.com/yoyoel/status/1498343849273425921>

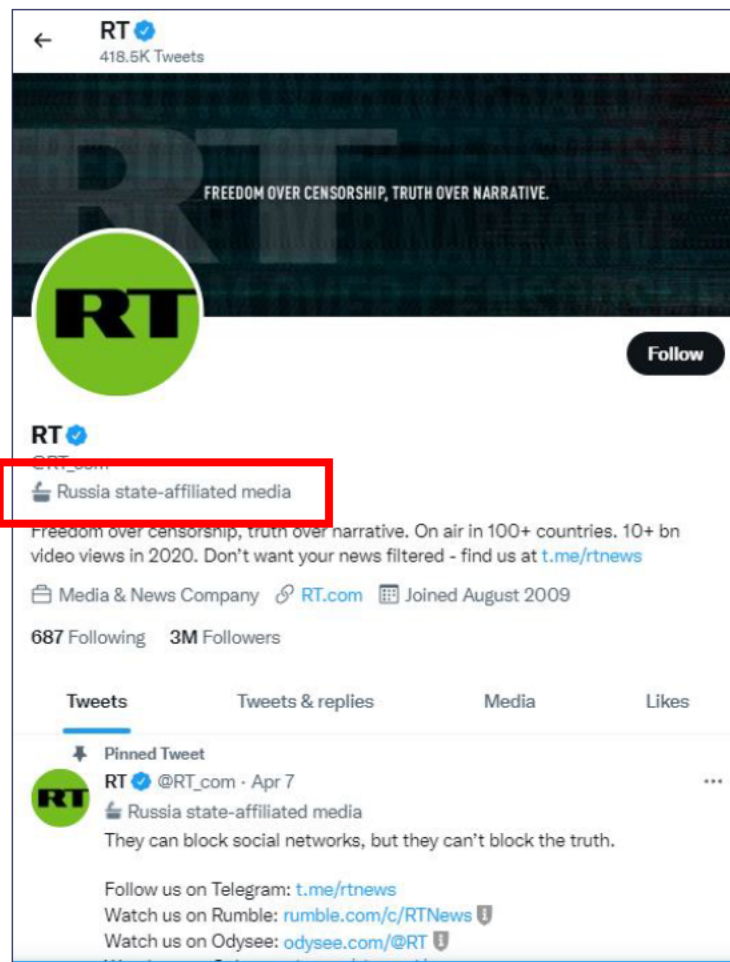
[https://twitter.com/rt\\_com](https://twitter.com/rt_com)

## ⑤ Twitter

図表 ラベルの例



図表 ラベルの例



## 付録. プラットフォーム毎の対応状況

### ⑥ LINE

コンテンツ削除・制限	—
アカウント削除・停止	—
ラベル付け	—
広告停止	—
機能変更	—
運営体制強化	—
信頼できる情報の表示	<ul style="list-style-type: none"><li>ロシア・ウクライナの主な動き、日本政府の対応等をまとめたコンテンツを公開。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>ファクトチェック結果（FIJサイト）へのリンク掲載。</li><li>ウソやデマに関する注意喚起。</li></ul>

上記取組みの公表日は、確認できない

(出典)

<https://humanitarian-aid.yahoo.co.jp/>

<https://lin.ee/XUcZfUN/lnnw>

### ⑥ LINE

図表 最新情報の掲載



## 付録. プラットフォーム毎の対応状況

### ⑦ Yahoo! JAPAN

コンテンツ削除・制限	—
アカウント削除・停止	—
ラベル付け	—
広告停止	—
機能変更	—
運営体制強化	—
信頼できる情報の表示	<ul style="list-style-type: none"><li>ウクライナ情報に関する最新ニュース等を掲載するサイトを開設。</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>ファクトチェック結果（FIJサイト）へのリンク掲載。</li><li>ウソやデマに関する注意喚起。</li></ul>

上記取組みの公表日は、2022年2月17日以降

(出典)

<https://news.yahoo.co.jp/pages/20220217a>

## ⑦ Yahoo! JAPAN

図表 最新情報の掲載



図表 ウソやデマに関する注意喚起とFIJのリンク

